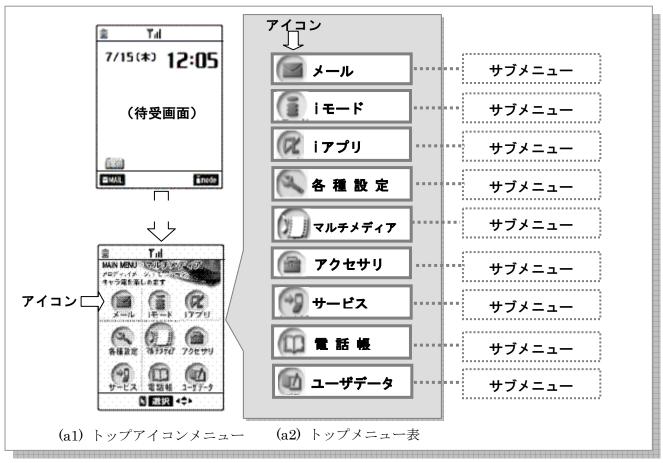
【技術分類】1-1-2 基本設定/共通操作/メニュー 【技術名称】1-1-2-1 メニュー構造/カテゴリー分類

【技術内容】

- (1)概要:携帯電話はメニューで操作する。メニュー構造はカテゴリーに分類されている。
- (2)種類:カテゴリーに、(A)各種操作の設定、(B)電話、(C)メール、(D)ウェブアクセス、(E)サービス、(F)電話アドレス帳、(G)端末内マルチメディア情報、等があり、それぞれにアイコンが添付されている。メニュー構造に、(a)トップメニュー(図(a))、(b)その下の層のサブメニュー(図(b))、等がある。さらに、サブメニューは多階層で構造されているのものがある。

【図】メニュー構造

(a)メニュー構造とトップメニュー



(b)サブメニュー



各種設定
着信
通話
TV電話
ディスプレイ
時間
時計
ロック/セキュリティ
アプリケーション通信設定
iアプリ設定
外部オプション
その他

アクセサリ
カメラ
スケジュール
めざまし時計
ToDo
テキストメモ
電卓
メモの再生/消去
伝言メモ
待受中音声メモ
おしゃべり機能
赤外線通信
FOMAカード操作
電話帳画像転送
アクセスリーダー
バーコードリーダー
SD-PIM

サービス
サービス問い合わせ
発信者番号通知
留守番電話
キャッチホン
転送でんわ
迷惑電話ストップ
番号通知お願いサービス
着信動作選択
通話中着信設定
遠隔操作設定
デュアルネットワーク
英語ガイダンス
追加サービス
サービスダイヤル

マルチメティア
メロディプレーヤー
イメージビューア
ムービープレーヤー
キャラ電プレーヤー

電話帳
電話帳登録
電話帳検索
電話帳登録件数
電話帳便利機能
電話帳指定設定
グループ設定

ユーザデータ 電話番号表示 着信履歴 発信履歴 メールメンバー 定型文 ユーザ辞書 ダウンロード辞書

(b2) サブメニュー

「iモード」「iアプリ」「FOMA」: 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標

出典: (a)(b2) NTT ドコモ取扱説明書「N900i」、基本編、pp.42-43

(b1) NTT ドコモ取扱説明書「N900i」、アプリケーション編、p.141、p.25、p.67 【導入機種例/時期】(a)(b) NTT ドコモ「N900i」/2004 年 2 月発売

(c) NTT ドコモ「SO502i」 /2000 年 6 月 1 日発売/ディレクトリ構造

【出典/参考資料】

(a)(b1)(b2) NTT ドコモ取扱説明書「N900i」、2004 年 4 月発行

http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/foma/900i/n900i/index.html

【技術名称】 1-1-2-2 メニュー画面/設定

【技術内容】

- (1)概要:操作のカテゴリーはメニュー画面で表現される。メニュー画面はカスタマイズできる。
- (2)種類:トップメニュー画面に、(A)内蔵画面、(B)ウェブからのダウンロード、(C)自製、等がある。 種々の表示画面(図(a))があり、固定的な画面と変化のある画面、等がある。

変化のあるトップメニュー画面として、(b)アイコンの色と背景色が連動するもの、(c)時刻や時間で画面が変化するもの、等がある。

- (b)背景色変化: (b1)アイコンを選ぶと、メニュー画面の背景色がアイコン色と連動して変化するもの (図(b1))、(b2)メニュー一覧表をアイコンと同時に表示して、一覧表の背景色がアイコンの色と連動して変化するもの (図(b2))、等がある。
- (c)動き画面: (c1)時刻で景色が変わるもの(図(c1))、(c2)Flash lite 等の動画ツールを用いてアイコンメニューをなめらかに動かすもの(図(c2))、等がある。

(図(c2))、等がある。

【図】トップメニュー画面の設定

(a) 種々のトップメニュー画面例









(b)選択アイコンの色と連動して変化するもの



(c)時刻/時間的に変化のあるもの





(c1)時刻により景色が変化するもの(左:昼、右:夜)









(c2)アイコンメニューを準動画的になめらかに動かすもの

「i モード」「i アプリ」: 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標

出典:(a) シャープの HP

(b)(c1) 松下電器の HP

(c2) カシオ計算機の HP

【導入機種例/時期】(a) NTT ドコモ「SH901iS」/2005 年 6 月発売

(b)(c1) NTT ドコモ「P902i」 / 2005 年 12 月発売

(c2) au by KDDI「W31CA」/2005年8月発売

(d) au by KDDI「W215」/2004 年 7 月頃発売/クロスメニュー*

(e) NTT ドコモ「D210i」 / 2001 年 4 月 18 日発売/パートナー設定機能

【出典/参考資料】

(a) シャープの HP、2006年2月16日検索

http://www.sharp.co.jp/products/sh901is/text/06_useful.html

(b)(c1) 松下電器の HP、2006年2月27日検索

http://panasonic.jp/mobile/p902i/function/index.html

(c2) カシオ計算機の HP、2006 年 2 月 27 日検索

http://casio.jp/k-tai/w31ca/detail6.html

(参考)(d) 毎日コミュニケーションズ「MYCOM ジャーナル」の HP、2004 年 7 月 12 日掲載 http://journal.mycom.co.jp/news/2004/07/12/002.html

※「クロスメニュー」: ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社の登録商標

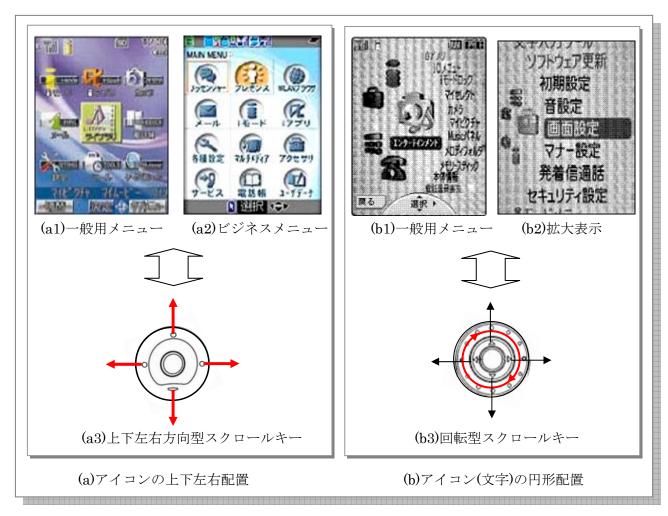
【技術名称】1-1-2-3 アイコンの配置

【技術内容】

(1)概要:トップメニュー画面におけるアイコンの配置とスクロールキーの関係。

(2)種類:アイコンメニュー画面で操作キー(スクロールキー、カーソルキー)を動かして希望のメニュー項目を指定する。メニューアイコンを特定し、決定ボタンを押すとサブメニュー画面へ移行する。トップメニュー画面におけるアイコンとスクロールキーの動きとが連動するものがある。スクロールキーのタイプによって、(A)上下左右移動と連動するアイコン配置(図(a1)~図(a3))、(B)360°回転キーと連動するアイコンの円形配置(図(b1)~図(b3))、等がある。

【図】トップメニューアイコンの配置とスクロールキー



「i モード」「i アプリ」: 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標

出典:(a1)シャープのHP

(a2) NTT ドコモの HP

(a3) NTT ドコモ取扱説明書「SH506iC」、p.6

(b1)(b2) NTT ドコモ取扱説明書「SO506iC」、p.21

(b3) NTT ドコモ取扱説明書「SO506iC」、p.20

【導入機種例/時期】(a1) NTT ドコモ「SH506iC」/2004 年 7 月発売

(a2) NTT ドコモ「N900iL」/2004 年 11 月発売

- (a3) NTT ドコモ「F900iC」/2004 年 8 月発売
- (b1)(b2) (b3) NTT ドコモ「SO506iS」/2004 年 7 月発売
- (c) NTT ドコモ「N503iS」/2001 年 8 月 21 日発売/デスクトップ機能

【出典/参考資料】

(a1) シャープの HP、2006年2月16日検索

http://www.sharp.co.jp/products/sh506ic/text/04_control.html

(a2) NTT ドコモの HP、2006 年 2 月 16 日検索

http://www.docomo.biz/html/product/cordless/n900il/im_presence.html

(a3) NTT ドコモ取扱説明書「SH506iC」、2005 年 7 月発行

http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/mova/506i/sh506ic/index.html

(b1)(b2)(b3) NTT ドコモ取扱説明書「SO506iC」、2004年8月発行

http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/mova/506i/so506ic/index.html

【技術名称】 1-1-2-4 アイコンのカスタマイズ

【技術内容】

- (1)概要:トップメニューアイコンをユーザの好みのものに変更(カスタマイズ)する。
- (2)種類:アイコンのカスタマイズに関して、(A)内蔵/ダウンロードアイコン、(B)選択アイコンを示す 指定マーク(アクションフォーカス)の設定、(C)自製アイコン、等がある。
 - (A)内蔵/ダウンロードアイコン:カスタマイズ手順に、図(a1)~図(a7)、等がある。
 - (B)アクションフォーカス: 色反転の他に、(b1)楕円の回転(図(b1))、(b2)丸枠の広がり(図(b2))、(b3) 四角マークが大から小へ変化、角が回転、光がフラッシュ、きらきら輝き続ける、等がある。
 - (C)自製アイコン: (c1)写真、(c2)キャラクター/イラスト、等がある。メニュー画面における最下段のガイダンスアイコン等もカスタマイズできる。

自製のメニューアイコンは、指定形式で作成して E メールでダウンロードし、一括設定する方法(図 (c))、等がある。

【図】アイコンのカスタマイズ

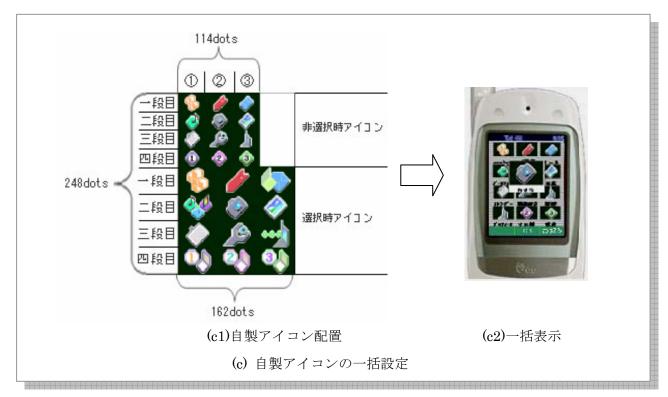




(b1)楕円回転

(b2)丸枠広がり

(b)アクションフォーカスの設定



「iモード」「iアプリ」: 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標

出典:(a) 三菱電機のHP

(b) シャープの HP

(c) au by KDDI O HP

【導入機種例/時期】(a) NTT ドコモ「D253i」/2005 年 11 月発売

(b)NTT ドコモ「SH506iC」/2004 年 7 月発売

(c)au by KDDI「A5401CA」/2003年5月発売

(d)NTT ドコモ「P504iS」 / 2001 年 8 月 21 日発売 / 撮影画像を加工してアイコンにする i アプリ**

【出典/参考資料】

(a) 三菱電機の HP、「知っトク情報」「情報 5:自由にアレンジ!メニューアイコン」欄、2005 年 3 月 10 日検索

http://www.mitsubishielectric.co.jp/mobile/mova/d253i/sittoku/under/sittoku/sittoku05/sittoku05.html

(b)シャープの HP、2006年2月27日検索

http://www.sharp.co.jp/products/sh700is/text/03_foma.html

(c)au by KDDI の HP、2006年3月23日検索

http://www.au.kddi.com/ezfactory/tec/spec/icon.html

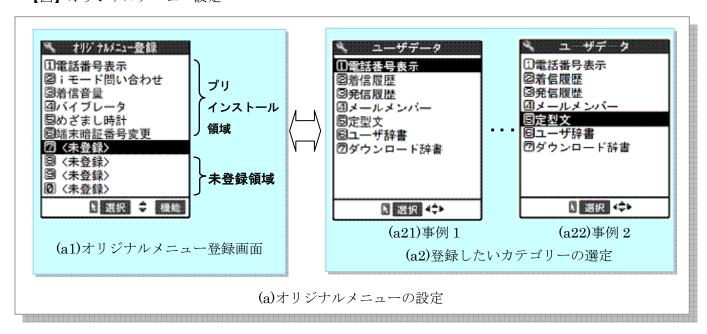
※「i アプリ」: 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標

【技術名称】1-1-2-5 メニュー内容設定/オリジナルメニュー

【技術内容】

- (1)概要:メニュー項目はカテゴリー別に階層的にインストールされている。頻繁に使うメニュー項目を登録して自分用のオリジナルメニューを作成できる。
- (2)種類: (A)オリジナルメニューに関して、(A)登録設定、(B)画面呼出、等がある。
 - (A)登録設定: (a1)登録領域、(a2)登録カテゴリーの設定、等がある。
 - (a1)登録領域(図(a1)): オリジナルメニューの登録領域を指定して置き換える。領域に、(a11)プリインストール領域、(a12)未登録領域、等がある。
 - (a11)プリインストール領域:項目毎の指定解除、全項目解除、により新規登録ができる。
 - (a12)未登録領域:領域を指定して新規登録することができる。
 - (a2)登録設定(図(a2)): メニューカテゴリーの中から登録したいメニューを選定する。事例に、図 (a21)、図(a22)、等がある。
 - (B)画面呼出:メニューボタン、マイセレクトボタン、画面内のガイドメニュー、等によりオリジナルメニュー画面を呼び出すことができる(図(b))。

【図】オリジナルメニュー設定





「iモード」: 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標

出典: (a) NTT ドコモ取扱説明書「N900i」、基本編、p.243

(b) 三菱電機の HP

【導入機種例/時期】(a) NTT ドコモ「N900i」/2004年2月発売

- (b) NTT ドコモ「D253i」 / 2004年 19 月発売
- (c) NTT ドコモ「N503i」 / 2001 年 3 月 3 日発売 / 「よく使う機能」のショートカットに設定

【出典/参考資料】

(a) NTT ドコモ取扱説明書「N900i」、2004年4月発行

http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/foma/900i/n900i/index.html

(b) 三菱電機の HP、2006 年 2 月 27 日検索

http://www.mitsubishielectric.co.jp/mobile/mova/d253i/view/index.html

(参考)(c) 毎日コミュニケーションズ「MYCOM ジャーナル」の HP、2001 年 3 月 19 日検索 http://journal.mycom.co.jp/articles/2001/03/19/n503i/001.html

【技術名称】1-1-2-6 メニュー画面の切替え

【技術内容】

- (1)概要:トップメニュー画面と、同一階層の他メニュー画面との画面切り替えを行う。
- (2)種類:標準のトップメニュー画面と同一階層にあるものに、(A)オリジナルメニュー画面(図(a))、(B) 複数表示/拡大表示メニュー画面(図(b))、(C)階層メニュー表示画面(図(c))、(D)ラウンドメニュー画面(ニューを順次呼び出す)、等がある。

切替えはメニューボタン、カーソルボタン、等で行う。

【図】メニュー画面の切替え







「i モード」「i アプリ」: 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標

出典:(a) 三菱電機のHP

- (b) シャープの HP
- (c) 日本電気の HP

【導入機種例/時期】(a) NTT ドコモ「D253i」/2004 年 12 月発売

- (b) NTT ドコモ「SH506iC」/2004 年 7 月発売
- (c) NTT ドコモ「N902i」 / 2005 年 11 月 18 日発売
- (d) NTT ドコモ「P503iS」/2001年5月11日発売/2種類から選択

【出典/参考資料】

(a1) 三菱電機の HP、2006 年 2 月 16 日検索

http://www.mitsubishielectric.co.jp/mobile/mova/d253i/view/index.html

(a2) 三菱電機の HP、2006 年 2 月 27 日検索

http://www.mitsubishielectric.co.jp/mobile/mova/d253i/view/index.html

(b) シャープの HP、2006年2月16日検索

 $http://www.sharp.co.jp/products/sh506ic/text/04_control.html$

(c) 日本電気の HP、2006年2月27日検索

http://www.n-keitai.com/n902i/dsp.html